

# 洲本地区だより No.68

洋友会洲本地区(事務所)  
 平成25年3月28日  
 TEL&FAX 0799-23-9702  
 yoyu-smt@sumoto.gr.jp  
 発行責任者 原下 正信

春暖の候、会員皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。パナソニックグループに入って以降、会社情報が少なく、皆様には大変心苦しく思っております。これも情報管理が厳格な会社の方針ですので、ご理解の程、宜しくお願ひ申し上げます。

昨年11月27日に全国会長会議が開催(原下、野村が出席)されましたが、各地区とも如何に情報を発信するかということで苦慮しておりました。今後、本部発行の「洋友」について少しでも多くの方に読んで戴き、親しみやすい会報誌にすべく討議した点についてご報告します。

- ①読みやすくするために、文字を少し大きくする。
- ②「地区用のページ」を設定し、輪番で掲載する。
- ③特別テーマなどを設ける。
- ④特別号については、カラー刷りを検討する一等等。

今後少しは進化した「洋友」になるのではないかと期待しています。また、本地区の地区だよりですが、何かポイントを追加し、会員の皆様が心待ちにして頂けるよう充実させたいと考えます。気候変化の激しい時期ですが、体調に十分留意されご活躍下さい。

(洲本地区会長:原下 正信)



(梅の花と淡路富士)

## 1. 車椅子2台を寄贈!!! (会長:原下 正信)

3月12日に念願の車椅子を洲本市由良の養護老人ホーム「由良荘」に寄贈しました。当日は、朝日、神戸、読売、産経の新聞各社に加え淡路島テレビジョンと洲本市広報が駆けつけました。翌日の各紙淡路版でご覧頂いていることと思います。

2007年より社会貢献活動の一環で洋友会の運動として「プルトップを集め、車椅子を贈ろう」との活動を開始しました。洋友会本部では、昨年までに既に3地区に車椅子を寄贈しております。

洲本地区は2010年8月より地区独自で開始、洋友会会員各位、三洋電機洲本工場、並びに協力会社からのご協力を得て、2年半をかけて、プル

トップ約300Kg、空き缶約200Kgの合計、約500Kgを集め、この度2台の車椅子を贈呈することが出来ました。ご協力頂いた皆様に改めて厚く御礼申し上げます。有難う御座いました。

今後もこの運動を継続しますので、引き続き皆様のご協力を宜しくお願ひします。



(40名の入居者がお出迎え)



(原下会長より趣旨説明)

「この日は、原下会長ら4人が同ホームに車いすを届け、入所者の橋本保子さん(94)らが早速、試乗した。橋本さんは「一年を取ると言うしても車いすが必要になる。感謝しています」と喜んで、原下会長らは「行動範囲を広げてもらえれば、他の施設にも贈りたい」と話した。

旧三洋電機洲本工場(現三洋電機エナジー社、洲本市上内膳)のOBでつくる「洋友会洲本地区」(原下正信会長)がプルトップなどを回収して車いす2台を購入し、12日、洲本市の由良総合福祉センターにある「養護老人ホーム由良荘」に寄贈した。



原下会長(右奥)らから贈られた車いすに乗る橋本さん(左から2人目)ら(洲本市の由良総合福祉センターで)

(読売新聞淡路版切り抜き)

## 2. クラブ だより !!

### 1) ウォーキングクラブ (報告者: 出嶋重夫さん)

1月9日(水)、恒例の先山初詣登山を実施しました。当日は、気温は低いものの晴天・無風で絶好の登山日和に恵まれました。午前11時頃、総勢16名の方々が山頂にられました。千光寺にお参りした後、記念写真を撮影、そして山頂の茶屋で小宴、名物の「田楽&うどん」に、持ち込んだ料理「たこ酢&南京豆」とお酒で、楽しく有意義な時間を過ごしました。「来年もお互い元気に再会しましょう」と誓い合いお土産の名物羊羹を片手に下山しました。



(千光寺石段で年初の写真)



### 2) 園芸クラブ (報告者: 吉井 嬢さん)

2月度(2/28)は、園芸クラブとして、久しぶりの「しだれ梅の仕立て方」について座学を実施。

- ①しだれ梅を豪華に見せるための仕立て方(曲幹仕立て・アンブレラ仕立て・斜幹仕立て)
- ②樹冠は正三角形や二等辺三角形の形状に、しなやかな枝ぶりに仕上げる。
- ③剪定は花後に背枝の上芽を2個残して行い、肥料は秋と早春に施すーなどポイントを勉強。

2日後(3/2)に、実梅300本と花梅150本が見ごろを迎える「広田梅林」を見学、しだれ梅の樹冠や剪定について実習。広田梅林のすぐ横にある大宮寺の裏庭にある「天明志士記念碑」を見て、約230年前に起こった淡路最大の百姓一揆と伝えられる「縄騒動」にふるさとの歴史をしのび一時もありました。皆さんも是非一度見学を。



(広田梅林を見学)



### 3) 美食クラブ (報告者: 飯田正信さん)

洲本市内で「ふぐ」と言えば、行く所はいつも決まって店前に独特のふぐの絵を掲げたそのお店も今は無くなり、一抹の寂しさを覚えます。

この度は、出嶋さんの紹介で同じ市内で老舗の「玉屋」さんで戴くことにしました。

ふぐ料理の特徴は潮通しの良い由良産の新鮮な食材と、徳島産の柚子を絞った自家製の「タレ」にあり、口に含むと柚子独特の香りとふぐの旨みがかじわーと広がり、「てっさ」「てっちり」とその美味しさに一同大満足。まだ寒いこの時期のふぐは身がしまり、甘みとプリプリの触感が味わえ、締め雑炊もお腹が一杯にも係わらず食欲をそそるようおかみさんが盛り付けしてくれ、一同満腹の一夜でした。

次回も美味しい企画を致しますのでご期待下さい!!



(ふぐに一同大満足ー!!)



(ふぐ談議に花が咲きー)

ふぐは別名「てつ」と呼ばれ、そこから「てっさ」「てっちり」の名前が付いたようで、「ちり」は鍋に入れると身が縮むことに由来があるそうです。

#### 4)麻雀クラブ (報告者：青山昭一さん)

1月16日(水) みどり荘での1月度定例会を終えた会員15名が淡路ロイヤルホテルに集い、恒例の12年度年間総合表彰式&新春懇親会を催しました。冒頭、川野部長より、一年間の労いの言葉と理念の和をモットーにボケ防止に努め、楽しい娯楽の場と情報交換に心掛けましょう!の挨拶と、以下の方々が、栄えある表彰を受けました。

##### 《年間グランプリ表彰》

(優勝)：高橋 稔さん(458P)

(準優勝)：谷本 進さん(420P)

(第3位)：松下 喜亮さん

(ポイントは、年間の競技結果と参加率の合計を表す)



(川野部長あいさつ)

##### 《高橋 稔さんの優勝コメント》

入部して、5年目で初めての年間優勝です。振り返ってみるとトップか箱かの出入りが激しいマージャンでした。結果としていつもプラス目であったことが、年間優勝を達成した理由と思います。今年は、ルール改訂がありますが、昨年と同様にエキサイティングな麻雀を目指して密かに連覇をと思っています!



(おめでとう!!)

##### 《懇親会》

佐々木副部長のユーモアな乾杯の音頭で懇親会が始まり、料理を摘みながら飲み放題のお酒で時間と我を忘れて、全員がカラオケで盛り上げ、昨年度の北海道遠征秘話麻雀の自慢話・反省点等で楽しいひとときを過ごしました。そして松下敏信さんによる、和をモットーに麻雀クラブの発展を祈念しての粋な一本締めで終了しました!



(表彰式を終えて全員集合)

### 3. 歓迎!!皆さまよろしくお願ひします。

(総会員数：141名)

#### 光永 純穂さん

(最終職場：イオン電池事業部 製造統括部)

2009年9月20日付で退職致しました。3年間のブランクを経て、この度入会することになりました。クラブ活動や各種会合を通じて、諸先輩の皆さんとお会いできること嬉しく思うと共に楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。(2月1日付)

#### 稲室 光彦さん

(最終職場：イオン電池G 三洋ジーエスソフトエナジー(株))

2011年12月20日に定年退職し、翌年3月まで残務処理で三洋ジーエスにて勤務、以後淡路に戻りゆっくりしています。今後、洋友会に参加させて戴き、少しでも自身の活性化にと思っています。よろしくお願ひ申し上げます。(3月1日付)

#### 相曽 高博さん

(最終職場：経理センター イオン原価管理)

本年2月28日付で、44年間お世話になった三洋電機を無事に退職し、この度、洋友会に入会させて頂きます。退職後は、農業を主に行っていきたいと思っております。諸先輩方のご指導をよろしくお願ひします。(3月1日付)

## 4. 1/11 訪問記



榎本武男さんから、原口 洋さんへ、どうされてますかー？

### Q1. 榎本武男さんとの関係をお聞かせください

カドニカ極板工程の設備担当として、長年一緒に仕事をしました。3名で設備を担当していましたが、仕事以外でも親しく付き合う飲み友達でもあります。

### Q2. 仕事の中での思い出は？

設備担当が仕事を進める上で、各部署の協力が不可欠です。新技術の開発、新製法・新設備の開発導入や、導入後の現場の協力など、当時は関係する各部署が大変協力的だったと思います。今でも各部署の協力に感謝しています。また、極板製造工程では、新入社員の実習応援や、現場からの生産応援に来た女子社員と話しながら仕事を出来た時期もあり、楽しい思い出に残っています。



(原口 洋さん)

### Q3. 退職後はどのように過ごされていますか？

55歳で退職後、少しばかりの農業をしており、米とタマネギ、そして自宅で消費する野菜を栽培しています。その関係で、農業委員を3年間勤めました。その後4年前から「JAあわじ島農協」の理事をしています。任期は一期3年ですが、今は二期目に入ったところです。

また、「南あわじ市花づくり協会」の理事も担当しています。これは、「花と緑の町づくりに貢献する団体」で花の苗を育てて年3回無償で下部団体（南あわじ市にある126団体）に配布しています。また、講師を招いて「寄せ植え教室」などを企画し実施しています。

最近、三原の市（いち）周辺や福良での飲み会が多く、ほとんど洲本には来ていません。今日、久しぶりに洲本工場まできましたが、随分遠く感じました。

＊＊淡路島の農協は、日の出農協（正式名称：淡路日の出農業協同組合）とJAあわじ島（正式名称：あわじ島農業協同組合）の2つがあり、日の出農協が淡路市と洲本市、JAあわじ島が南あわじ市を管轄しているとのこと。

### Q4. 今後のご予定は？

農協の関係で、よく地域の冠婚葬祭に出かけますが、私も体に気を付けなければーと感じています。週に何度か家内と二人で、近くの本庄川ダムまで車で出かけ、ダムの周辺約5Kmを森林浴も兼ねて散歩していますが、空気も景色も良く大変爽快です。

今後もこれを継続して行きたいと考えています。

＊次回は、山口隆志さんを紹介して頂きました。  
(対談は 野村、出嶋、木下編集委員です)



(ミーティングルームで対談)

## 5. お知らせ

### ● 4月度の主な行事と事務所開所日

4月度の事務所開所日は次の通りです。気楽にお越しください。

尚平成25年度前半の行事カレンダー&役員当番表はHPへ記載しています。

(開所日は毎週火・木曜日のAM9:00~11:00: TEL:0799-23-9702)

洲本地区HPアドレス <http://yoyu-sumoto.sakura.ne.jp>

4/2 (火)	碓口 皿池	4/4 (木)	三役会	4/9 (火)	役員会	4/11 (木)	吉井 松下	4/12 (金)	本部総会
4/16 (火)	萩野 川野	4/18 (木)	阿部 小西	4/19 (金)	洲本地区 総会	4/23 (火)	原下 野村	4/25 (木)	配布日 山崎・山木

★ 地区だよりはホームページに記載しています。きれいな画像はホームページをご覧ください。